



助成金を活用したダイニングテーブルは家族が集う憩いの場に。



2階の階段横はワークスペースとして活用。



2階の子ども部屋にはロフトを設置。今は格好の遊び場に。



エントランスにはたっぷりとした広さのシューズクローク。



キッチン背後には大容量の収納。扉でモノを隠してすっきり。



ガレージはリビングとも直結。

公的補助金を活用して 高性能な健康住宅をお得に

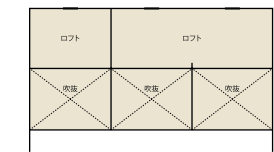
一方、奥さまが欲しかったものは、食洗機付きのアイランドキッチンやダイニングテーブル、そしてオール電化のシステム。「古い家で暮らしてきたので、ずっと憧れていた便利なものを全部叶えてもらいました」。ふんだんに木材をつかった天領木の家。ダイニングテーブルは、日田市の「木づかい促進事業」を活用し、オーダーメイドで仕上がりました。同じくテレビボードもこの助成金で揃えたそうです。

そしてご夫婦の夢もありました。それは、広々とした開放的なリビング。浮づくりの模様が美しい床に、コテの塗り後を残したお洒落な漆喰の壁を配し、すべて自然な素材に囲まれた心地よい空間は、子どもたちが駆けまわったり、ピアノの音が響いたり、のびのびと過ごせる場所になりました。「意外とガレージよりリビングで過ごす時間のほうが多くなりました（笑）」という主人の話がその快適さを物語っています。

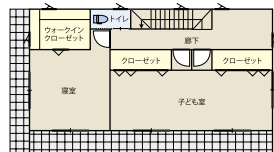
2階には子ども部屋と寝室があり、子ども部屋は秘密基地のようなロフト付き。大好きな電車のおもちゃを走らせて遊んでいるようです。家族の思いを詰め込んだ音成邸。快適な住まいです。温かな家族の夢が膨らんでいきそうです。



変形の土地を有効に活用し、周囲の目線も上手に交わした間取りを実現した音成邸は片流れの重厚感ある佇まい。



LOFT



2F



1F

家族の温もりが 大きく膨らんでいく 自然素材の我が家

日田市 音成邸
在来工法（木造）

趣味と機能を兼ねた 憧れのビルトインガレージ

「家を建てるエリアが決まっていたので、いくつかの住宅メーカーさんに土地探しをお願いしました。すると、積極的に探してくれたのが天領木さんだったんです。土地探しから始まった音成家の家づくりは、天領木とのそんなやりとりから始まりました。「希望を叶えてくれる会社だな」と好感を持ち、いよいよ、家族4人で暮らすマイホームを形にしていくなか、いちらから自由設計できる天領木の家に、ご主人と奥さまは、温めてきたそれぞれの夢をたっぷりと詰め込んでいきました。

ご主人の夢は、愛車の住まいとなるビルトインガレージを持つことでした。堂々と完成したのは、この家でいちばん広いという大空間。普段のちよとしたメンテナンスやタイヤの交換などを自ら行うというご

主人は、「ここで過ごす時間を楽しもうと思って」と、テレビを設置したり雑貨を飾ったり、インテリアにもこだわっています。また、ビルトインガレージには機能的なメリットも。玄関やリビングと繋がっているため、雨の日でも濡れずに家へ入れるのです。おかげで、買い物した荷物を運ぶのもラクチン。趣味の部屋としてのみならず、機能面も叶える素敵な空間ができました。



玄関とビルトインガレージがスムーズな動線で繋がっている。

公的補助金を活用して 高性能な健康住宅をお得に

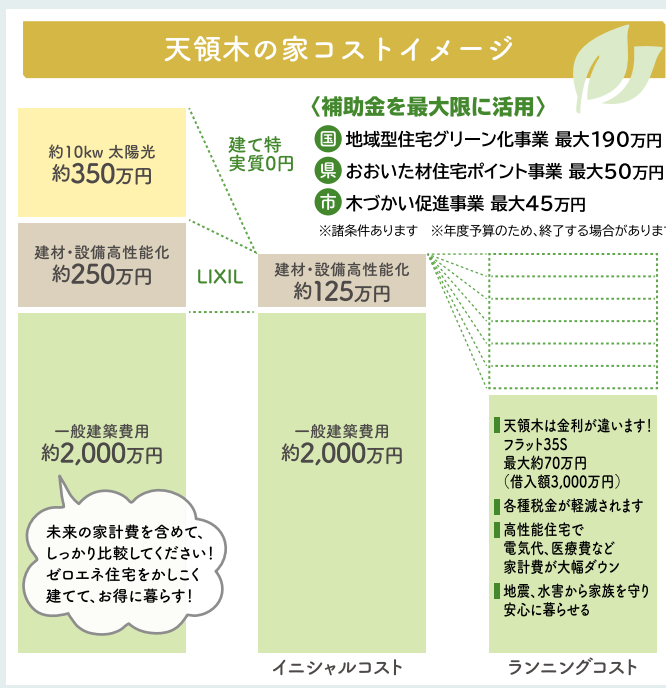
コロナ禍を機におうち時間を充実させたいと考える方が増え、高性能かつコストを抑えた住宅が求められています。天領木の住まいはスーパーウォール工法による高気密・高断熱・高耐震構造で、地震や台風、水害にも強いのが自慢。地域型住宅グリーン事業の認証を受け、さらにリクシルとの連携で太陽光発電システムが実質0円になる「建て得」をご提案して、全棟ゼロエネルギー住宅を推進しています。これらの取り組みにより、国や自治体の補助金を活用して高

性能な住宅を賢く手に入れることができます。

今春には、人気の北欧スタイル規格住宅「TREETIO GRAD」に加えて、さらにリーズナブルかつ高性能な「TREETIO V ALO」が登場します。2階建て14プラン・平屋4プランから選べる新シリーズにご期待ください。



代表取締役 荒川政勝





勾配天井を活かした開放感がゆとりを生む玄関。



玄関横に配置されたロフト付きの事務所スペース。

右／東の窓から自然光が入る明るいLDK。
ダイニングテーブルやソファ、TV台は給付金で揃えたもの。

下／吹き抜けの開放感溢れる2階LDK。
浮づくりの床が心地いい。



太陽光を搭載した大屋根が印象的な大津邸。シャープなフォルムにダークブラウン系の外壁が重厚感を感じさせる。



日田市 大津邸
建物が連なる幹線道路沿いに立つ大津邸。奥に庭が広がる建物は、南北に大きく傾斜する大屋根が特徴的。1階がご主人の事務所とご両親の生活スペース、2階は大津さんご家族が暮らす事務所併設の二世帯住宅です。
家づくりの情熱に共感し、「建てるなら天領木と決めていました」と話す奥様。当初、ご主人のご実家のリフォームを相談したそうですが、広さが不十分でした。そこで土地探しから依頼し、助成金をフルに活用

適度な距離感が心地よい 事務所併設の二世帯住宅

して駐車場も十分な住まいが完成したのです。

室内に足を踏み入れると、2階の天井まで大きな吹き抜けの開放感に包まれる玄関。1階から2階まで、浮づくりの床と漆喰の壁に包まれた健康的な自然素材の住環境です。四角い小窓からの柔らかな光を感じながら階段を上ると、ご家族3人の生活空間が広がります。2LDKの室内はすべてロフト付。天井の高い開放感に、遊び心があります。キッチンには、食洗機付きの対面式を採用。家族の様子を見守りながら家事ができ、玄関とつながる小窓から家族の帰宅を確認することもできます。
浴室が共用の大津邸は、『建て得』を利用して大容量の太陽光を載せたことで、光熱費の無駄もありません。折々に同じ食卓を囲んだり、一緒に庭で野菜作りを楽しんだり、二世帯が適度な距離感の中、仕事と子育てが両立できる快適な住まいが天領木の経験と技によって誕生しました。

右／杉木立を借景に堂々と佇む平沼邸。
モノトーンの配色に木目がアクセントとなった柔らかな表情が印象的な外観。

下／お客様用と家族用の動線を分けた玄関。
仕切りのない空間設計が広さを感じさせる。



ダイニングキッチン横には、家事やワークスペースとして重宝するカウンターを配置。



和室から連なるLDKは、浮づくりの床が心地よい大空間。縦格子がデザイン性をプラス。

森とひと続きになった シヨップ兼住宅が完成

日田市 平沼邸

日田らしい杉木立の森を借景に建つ、平沼邸。家の中にも杉材がふんだんに使われ、まるで森と一体となったような住まいです。天領木と



2階の居室にはすべて4帖のロフトを設置。高い天井が開放感と十分な採光を生む明るい空間に。

の出合いは、家族や知り合いの助言から。「みんなが口を揃えて薦めてくれたので、一択でした」と家づくりの始まりを振り返ります。
白壁がアクセントになった外観には、玄関がふたつ。どういうこと？と思いきや、右側には奥さまがカーブンを控えたトリミングサロンの入口

でした。「自宅でシヨップを開きたい」という夢が叶ったのです。
住まいの中心には、天井の高いリビング。わずかに間仕切りした和室とひと続きにし、開放的な空間を設けました。リビングと対面したキッチンのまわりにはバスルームやランドリールームがまわり、家事を快適にする動線がつくられています。
日田杉で組まれた構造と漆喰の壁に包まれた、自然素材の家。それは呼吸するように家の調湿をしてくれるため、空気の清々しさを実感しているという奥さま。「友人たちが訪ねてくると、木の香りがして良いね！と言ってもらえるんです」と嬉しそうに話してくれました。まだ小さな娘さんと家族3人、ここで幸せな時間が紡がれていくことでしょう。